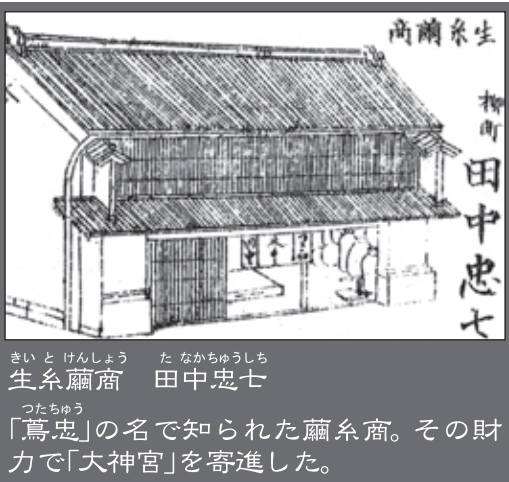


# 蚕都上田

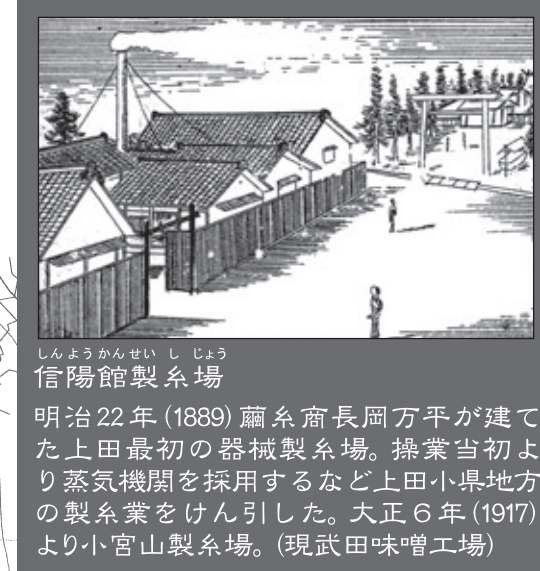
http://www.santo-ueda.jp/

## 歴史文化財マップ

(明治～昭和)  
市街図

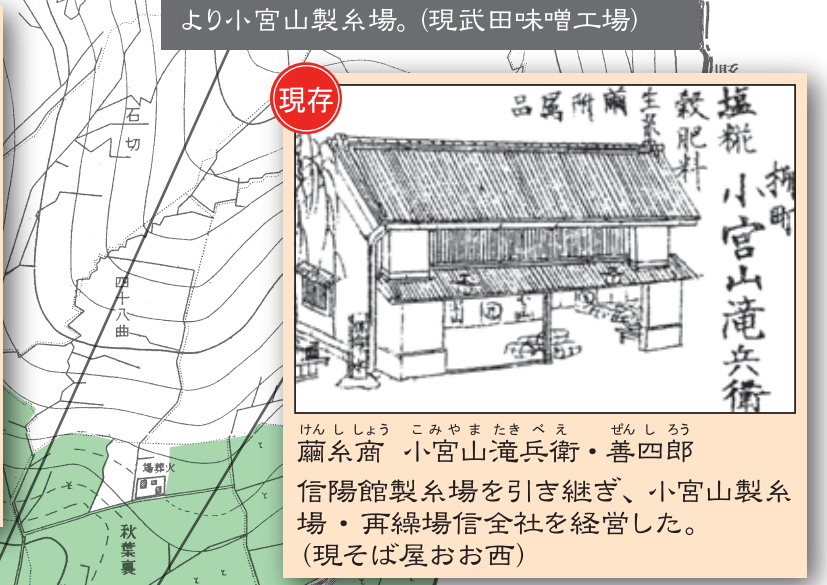
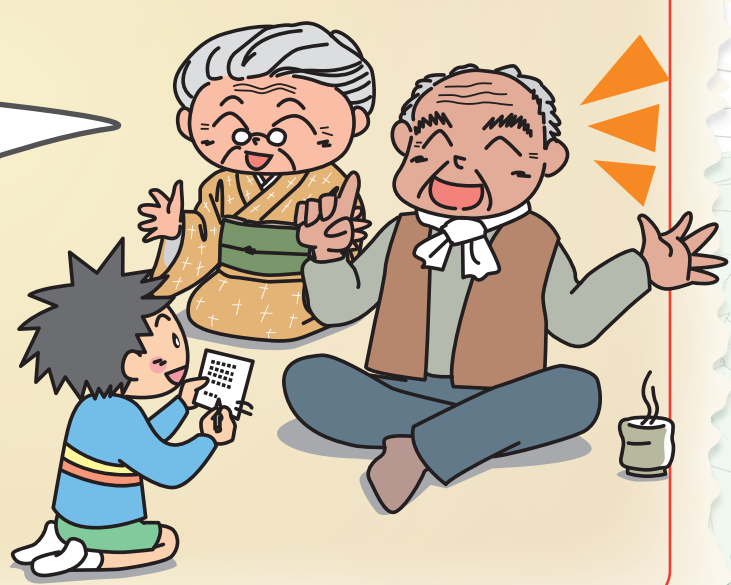


生糸繅商 田中忠七  
「篤忠」の名で知られた繅糸商。その財力で「大神宮」を寄進した。



信陽館製糸場  
明治22年(1889)繅糸商長岡万平が建てた上田最初の器械製糸場。操業当初より蒸気機関を採用するなど上田小県地方の製糸業をけん引した。大正6年(1917)より小宮山製糸場。(現武田味噌工場)

- 「上田って昔 蚕都って呼ばれてたでしょ」
- 「よく知ってるね」
- 「その頃の建物とかってもうないの?」
- 「上田には蚕都のおもかげが あちこちに残っているよ」
- 「ほんと!? 僕見たことないよ」
- 「それじゃあ 探しに行ってみるかい?」
- 「うん、行く!!」



**現存**  
長野県蚕業試験場 上田支場  
早立の原蚕種製造所。質の良い蚕種製造・配布を行い、品質の統一を図った。

**現存**  
三吉米熊銅像  
小県蚕業学校(明治25年(1892)創立)の初代校長。上田蚕系専門学校教授もつとめた。日本の蚕糸業の近代化に多大な貢献をした。(上田城跡公園内)

**現存**  
信濃繅糸株式会社  
上田の繅糸商と豪商によって大正11年(1922)に設立された繅糸の売買や保管を行う会社

**現存**  
呉服太物商  
成沢忠兵衛  
呉服商 成沢忠兵衛  
海野町にデパート「ほていや」を営むまでに発展した。

**現存**  
養蚕国神社(大皇神社隣)  
養蚕の守護神・稚産靈神を祀った神社。この地域の蚕糸業関係者が昭和16年(1941)に建てた。蚕が繭になる直前(5齢)の大きさ(63mm)と同じ大きさの女神像が安置されている。

**現存**  
小宮山滝兵衛  
信陽館製糸場を引き継ぎ、小宮山製糸場・再織場信全社を運営した。(現そば屋おお西)

**現存**  
万屋 長岡萬平  
繅糸商 万屋 長岡萬平  
信陽館製糸場を設立した。

**現存**  
大正4年(1915)、上田男子小学校明治記念館として建設。アールヌーヴォーの流れをくむ建築。大正12年(1923)から昭和45年(1970)まで上田市立図書館。蚕都の経済力を背景に革新的・先取的な気風が支配した時代を今日に伝える文化遺産。

**現存**  
柳沢太郎兵衛  
上田の旧本陣で、上田銀行などいくつかの会社の起業に貢献した。

**現存**  
「万伍」の蔵  
鬼瓦の大きさと風格に、かつての財力が偲ばれる。

**現存**  
丸屋 成澤伍一郎  
「万伍」といわれた江戸時代から豪商として知られた。上田銀行の頭取をつとめ、上田市長として上田の発展に貢献した。

**現存**  
信濃蚕種同業組合・小県蚕種同業組合  
明治22年(1889) 藤本善右衛門・工藤善助・田中忠七らによって設立され、組合法により明治33年(1900)小県郡蚕種同業組合となった。

**現存**  
蚕神像(上田駅)  
蚕都上田の大動脈・上田駅で人々の暮らしを見守る女神像。作者は神川村(現上田市)の養蚕農家に生まれた芸術家中村直人。

**現存**  
旧小嶋合資会社  
田沢炭鉱株式会社を営み、また上田ガス株式会社の経営に携わるなど、蚕都上田に活動の源となるエネルギーを供給した会社。

**現存**  
第十九国立銀行  
佐久・上田の豪商によって明治10年(1877)に設立された国立銀行。危機の「片倉製糸」に融資し、岡谷・諏訪の製糸業の発展と軌を一にして発展した(現ハ十二銀行)。

**現存**  
上田倉庫・諏訪倉庫  
銀行家と上田・丸子の製糸業者によって設立された最初の営業用倉庫。(現みずび館(飯島商店))

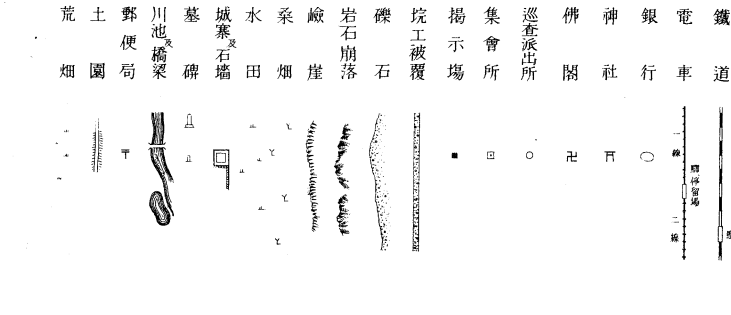
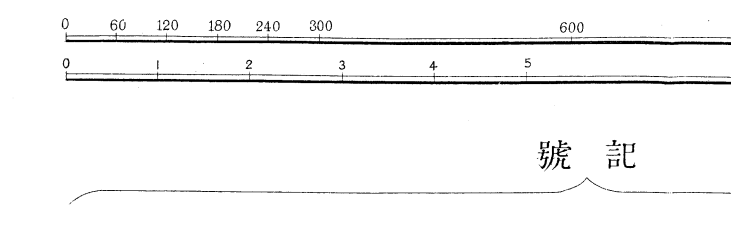
**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**現存**  
上田街学校  
もともと庶民の子弟教育のために建てられた学校。明治11年(1878)、明治天皇の行在所として西洋風の建物に改められ、後に上田女学校として利用された。街の中心地(現上田商工会議所)にあった同校は上田のシンボルでもあった。明治31年(1898)焼失。

**現存**  
小県蚕業学校  
明治25年(1892) 三吉米熊校長で丸堀で開校。明治33年(1900)権現坂上に移り、県立学校となり、大正14年(1925)現在地に移転した。養蚕指導員など多くの人材を全国に輩出した(現上田東高校)。

- 蚕糸関係
  - 製糸工場
  - 繅糸商
  - 蚕種製造
  - 蚕具商
- 蚕糸関連の工場
  - 蚕種製造施設
  - 倉庫業(繭)
  - 真綿加工工場
  - その他工場
- 有力商業
  - 商業地
  - 銀行
  - 有力商人
  - 醸造業
- 生活関連
  - 住宅地
  - 演芸劇場
  - 病院・医院
  - 旅社・ホテル
  - 銭湯(共同浴場)

- 公共施設(市役所・警察署・郵便局・県管施設)
  - 学校(小学校・中学校・高等学校・蚕業学校・蚕系専門学校)
  - 寺社地
  - 桑畑
  - 水田
- 現存** 印のある建物は現存しています。



**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

【上田市全図】(上田市役所、昭和3年5月、縮尺1/6000)  
資料 『信濃国上田全図』明治24年9月29日出版、編纂発行 町田波太郎、印刷高寺職三郎  
『信濃国上田街 諸名家一覽表』  
明治24年11月12日出版、編纂 町田波太郎 発行 長谷川武右衛門、(和活字並に付刷品) 大阪発所  
『上田市街図』(丸子明細図) 昭和6年3月1日発行、著者人馬場一、発行人馬場電松  
「建築ベース」大久保龍作画(平成19年)  
その他画像は全て蚕都上田プロジェクト  
制作 蚕都上田プロジェクトマップ部会  
\*このマップは平成21年度長野県地域元気づくり支援事業により作成しました。

**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**現存**  
上田蚕系専門学校  
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)

**蚕都上田プロジェクト** 市民・団体・大学・行政・企業・学校などが連携して「蚕都上田まちづくり・人づくり」を進める参加型プロジェクトです。

事務局: 〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1  
長野大学地域連携センター内  
連絡先: 電話&FAX 0268-38-7771  
メール commit@po11.ueda.ne.jp  
URL http://www.santo-ueda.jp